

## レジメン名：ビロイ+XELOX療法

がん種：胃がん

1 コースの期間：21日

No.	薬品名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日				備考
					1	~	15	~	
1	ホスネツピタント パロノセトロン デキサメタゾン d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	235 mg 0.75 mg 9.9 mg 5 mg	点滴静注	30分	○				
2	ビロイ 生理食塩液	800 mg/m <sup>2</sup> * 500 mL	点滴静注	100 mg/m <sup>2</sup> /hr~ 最大400 mg/m <sup>2</sup> /hr*	○				*2回目以降は投与量600 mg/m <sup>2</sup> 、 投与時間75~最大300 mg/m <sup>2</sup> /hrへ変更 (吐き気・嘔吐出現時には流速変更)
3	5%ブドウ糖液	50 mL	点滴静注	15分	○				
4	オキサリプラチン デキサメタゾン 5%ブドウ糖液	130 mg/m <sup>2</sup> 6.6 mg 500 mL	点滴静注	2時間	○				
5	5%ブドウ糖液	50 mL	点滴静注	15分	○				
6	カペシタビン錠	2000 mg/m <sup>2</sup>	経口	2週間	1日2回 朝夕食後 Day1夕~Day15朝まで内服				

メモ：

◎悪心予防としてデキサメタゾン8 mg/day 2日分(Day2-3)内服（オランザピン5 mg/day 4日分(Day0-3)内服も考慮）

◎カペシタビンは体表面積（BSA）にあわせて下記の用法・用量にて内服

BSA < 1.36 m<sup>2</sup> : 2400 mg/day 2×朝夕食後

1.36 m<sup>2</sup> ≤ BSA < 1.66 m<sup>2</sup> : 3000 mg/day 2×朝夕食後

1.66 m<sup>2</sup> ≤ BSA < 1.96 m<sup>2</sup> : 3600 mg/day 2×朝夕食後

1.96 m<sup>2</sup> ≤ BSA : 4200 mg/day 2×朝夕食後

◎アレルギー対策強化レジメンの場合は、No.1のデキサメタゾンを9.9→16.5 mg、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩を5→10 mgに、

No.4のオキサリプラチンの投与時間を2時間→4時間に変更

更新日：2025年4月